

患者さまへ

「悪性腹水に対する腹腔静脈シャントの検討」

この研究は、通常の診療で得られた記録および残余検体を使って行われます。

このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

なお、研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1 研究の対象	2018年1月から2022年12月の間で、松原徳洲会病院 外科で悪性腹水に対して腹腔静脈シャント(デンバーシャント)を造設した患者さま
2 研究目的・方法	研究の期間:施設院長許可後～2023年5月末日
3 情報の利用拒否	情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。
4 研究に用いる情報の種類	情報:年齢、性別、体重、腹囲、パフォーマンスステータス(PS)、原疾患、合併症、原発腫瘍の部位、悪性腹水による症状、デンバーシャント造設術の所要時間、体温、バイタル、呼吸数、シャント閉塞の有無、DICの有無、感染の有無 PS、食事量、腹囲体重、術後の治療、生存期間、採血データ(白血球、血小板、FDP、PT比など)等
5.お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 松原徳洲会病院 072-334-3400(代表)</p> <p>研究責任者:松原徳洲会病院 外科、部長 平田 裕久 松原徳洲会病院 072-334-3400(代表)</p>

2022年12月19日作成 (第1版)